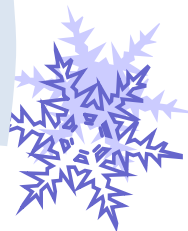


河川の連携・地域をつなぐ明日への水 思川開発

思川だより



平成30年1月15日 第61号



新春のお慶びを申し上げます

平成三十年一月

思川開発建設所 職員一同



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、日頃より思川開発事業にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成28年8月に国土交通省が「思川開発事業継続」との対応方針を決定したことを受けて、再始動して事業を進めているところです。

現在は、ダムの建設により水没する県道の付替工事を実施しており、およそ7割が完成しています。昨年度からは付替林道工事にも着手し、付替県道及び付替林道では、i-Construction&Managementの一環としてICTを適用した工事を実施中です。また、希少動植物や豊かな生態系の保全にも配慮した道路工事を進めています。

思川開発事業の工事用道路として使用するために栃木県と合併施行で実施した松坂トンネルは、昨年11月に開通となりました。引き続き、南摩ダムや導水路地区での周辺整備など、地域の活性化にも寄与する事業となるように努力してまいります。

今後とも、職員一同が一丸となり、「安全で良質な水を安定して安くお届けする」理念の基に、2025年の完成に向けて努力して参りますので、さらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

思川開発建設所 所長 高橋 武彦

付替道路関連工事の状況

平成28年10月から鋭意施工を進めてきた付替県道関連の3工事（2号トンネル工事、5号橋上部工工事、粟沢7工区その2工事）が、平成29年12月に施工を完了いたしました。工事期間中は、工事用車両の通行など、細心の注意を払い工事を進めて参りましたが、地域の皆様のご理解、ご協力のおかげで無事に完成することが出来ました。

付替林道関連工事の「和田6工区他工事（H29.3.8～H30.3.10）」、「笹之越路4工区他工事（H29.3.8～H30.2.20）」、「西ノ入1工区他工事（H29.3.14～H30.2.26）」の3工事については、今年度内の完成に向け道路新設のための掘削や盛土の作業を行っています。

皆様方には引き続きご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

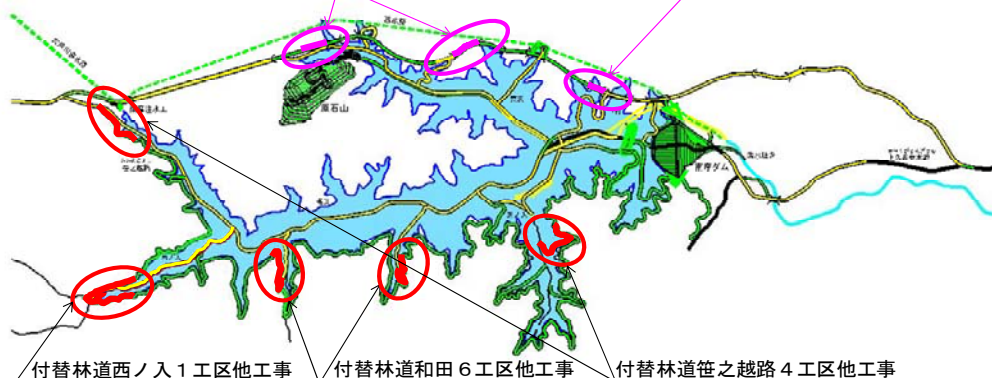


付替県道5号橋上部工工事
【工事完了（平成29年12月）】



付替県道2号トンネル工事
【工事完了（平成29年12月）】

【完了】付替県道粟沢7工区その2工事 【完了】付替県道2号トンネル工事 【完了】付替県道5号橋上部工工事



付替林道西ノ入1工区他工事 付替林道和田6工区他工事 付替林道笹之越路4工区他工事

【実施中の付替道路関連工事位置図（平成29年12月末時点）】



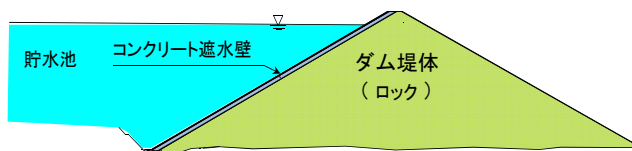
ダムの豆知識 6

なんま 南摩ダムの型式 ～新工法を採用～

ダムの種類には大きく分けて、コンクリートで造るコンクリートダムと、岩石や土砂を盛り立てて造るフィルダムがあります。南摩ダムはフィルダムで、なかでも「コンクリート表面遮水壁型ロックフィルダム（CFRD）」という型式を採用しています。

この型式では、図に示すように、ダム堤体の表面にコンクリートの壁を作り、その壁で水を遮ることによって水を貯めます。大型重機を使う近代的な施工によるCFRD工法をダム本体に採用するのは、我が国で初めてとなります。

一般にCFRDは、他型式のロックフィルダムに比べて、堤体の体積が小さくでき、工事期間も短くできます。南摩ダムの場合は建設コストが縮減できるとともに、周辺環境への負荷も軽減できます。



南摩ダムの断面図

「松坂トンネル」が開通しました ～ 一般県道板荷引田線改築工事 ～

県道板荷引田線の改築工事が完成し、11月12日に松坂トンネルの開通式が執り行われました。この工事は、思川開発事業で工事用道路として使用する県道を改良する工事との合併施行で、栃木県が実施した県道改築工事（延長2700m）です。松坂トンネルの開通により板荷地区と引田地区が結ばれ、当事業の工事用運搬路が確保されるとともに、利便性の向上と地域の活性化に役立つ道路となりました。



開通式には、国土交通大臣政務官や鹿沼市長、地元の取水対策協議会の役員の方々など多くの来賓が招かれ、水資源機構からは甲村理事長と当建設所の高橋所長が出席しました。

式典は、待ち望んだトンネルの開通を歓迎する雰囲気の中、アトラクションの披露や安全祈願、テープカットなど、賑やかに皆さんで県道の開通を祝うものとなりました。

第10回 上南摩そば祭りが開催されました

平成29年11月19日（日）、快晴のもと、鹿沼市上南摩地区にて、上南摩そば祭りが開催されました。

この祭りは、地元自治会のダム対策委員会や水資源機構が後援しているもので、100%地元産のそば粉を使用したそば打ち名人による実演と販売のほか、つきたての餅の販売などもあり、10時の祭りの開始より大勢の人達で賑わいました。

「挽きたて 打ちたて 茹でたて」が美味しいそばの条件とされています。更に新そばの時期は特別な美味しさが加わり、他では味わうことのできない美味しいそばが振る舞われました。多くのお客様は特別なそばに満足された様子で、笑顔がたえない祭り会場となりました。



そば打ち名人のそば打ち風景

下野かるた

栃木県内のかるたを用いて、様々な歴史・文化を紹介しているこのコーナー。

『下野かるた』からの紹介です。

〈おたりやの甘酒〉

皆様、初詣は行かれましたでしょうか？
今号では宇都宮市にあります、二荒山神社のお祭りを紹介します。

毎年、12月15日と1月15日の年2回行なわれる神事で、12月は「冬渡祭」、1月は「春渡祭」と書き、どちらも「おたりや」と呼ばれています。

夜になるとみこしが渡御（とぎょ）し、たき上げ所では古いお札や松飾りを燃やす炎が夜空をこがします。

おたりやでは、無病息災を祈る氏子でにぎわい、各家庭では甘酒をつくり、縫い物やふるをわかすのをやめる風習があったそうです。



思川散策

〈思わず行きたくなる思川〉を発見する「思川散策」。

今回は茨城県古河市の祭りをピックアップ

まさに奇祭 提灯を消し合え 古河提灯竿もみまつり

思川が渡良瀬川に合流する付近に位置する茨城県古河市で、毎年12月に行われている「古河提灯竿もみまつり」は関東の奇祭として有名です。去る12月2日には第157回目の祭りが寒空の中で開催されました。チームを組んで竹竿の先につけた提灯をぶつけあい、相手の提灯に灯った火を消しあう祭りで、その高さは20メートルにも及びます。

竹竿の激しく揉み合う音や、巨大な竿が大きく揺れ動く姿、提灯の灯が紙に移り燃え盛る様はまさに圧巻でした。



再発見！鹿沼の魅力（第6回）

『上永野（かみながの）蠟梅の里』

日本最多の四種の蠟梅（ろうばい）が鑑賞できます！

上永野蠟梅の里では、今年も日本最多となる四種（満月、素心、基本種、原種）の蠟梅が鑑賞できます。四千坪の園内には約五千本の蠟梅が咲き乱れ、そのうち「基本種」は、国内でここだけでしか観られないそうです。今年はオープン十周年を記念して、来園者の方々には「鹿沼市板荷茶」などがプレゼントされるそうです。



満月（まんげつ）
綺麗な濃い黄色と内側の紅紫色が特徴で、蠟梅の中では最初に花をつけます。

（写真）
「上永野 蠟梅の里」大貫氏提供



基本種（和蠟梅）
花の中心部は暗紫色で、その周囲が黄色です。
日本で基本種を鑑賞できるのは、唯一「蠟梅の里」だけ

寒い日が続きますが、ぜひ一度足を運んでいただき、ほのかな甘い香りとうつぶき加減に咲く美しい蠟梅の花を、園内を散策しながらゆっくり堪能してみてください。

（蠟梅の見頃は一月中旬から二月中旬頃。）

〔上永野（かみながの） 蠟梅の里〕住所：栃木県鹿沼市上永野273

開園期間：三月中旬頃まで

開園時間：午前10時～午後4時頃

編集後記

年末年始は皆様、いかが過ごされたでしょうか。今年も、皆様にとりましても、思川開発事業にとっても良い年となることを祈念しております。

お知らせ

- ▼思川開発建設所では、現場案内を随時開催しています！詳しくはお電話またはHPをご覧ください！
- ▼「思川だより」に関するご意見・ご要望を募集しています！お気軽に下記連絡先までお寄せ下さい！

編集
・
発行



独立行政法人水資源機構 思川開発建設所

〒322-0305 栃木県鹿沼市口栗野 839-2

T e l (0289) 85-1110 F a x (0289) 85-1211

<http://www.water.go.jp/kanto/omoigawa/index.html>

思川開発

検索